

TBS RADIO & COMMUNICATIONS
Report

2011.4. → 2012.3. vol.12



60年間の経験を 次のステップへのチカラに変えて

1951年12月の開局から満60年の還暦を迎えたTBSラジオは、
生まれ変わり新たなスタートラインに立っています。

昨年の東日本大震災を一つのきっかけにラジオの存在意義が再認識され、
私たちは世の中から求められている自らの役割と責任を再確認しました。

ラジオだから出来ること、
TBSラジオだから期待されることの真摯な追求こそが、
今後も社会から必要とされ、企業として生き残る唯一の道だと、私は信じています。

TBSラジオのそれぞれの番組とコンテンツが、
私たち送り手の独りよがりになることなく、
リスナーの皆様そして広告主・広告会社の皆様と
TBSラジオとを温かく強く結ぶものであることを切に願い、
今後も新たなチャレンジを続けたいと思います。
どうぞご期待ください。

2012年7月
代表取締役社長 入江 清彦



4月24日放送開始

Birthday

95.4kHz



DETAIL

■ ラジオ東京設立～TBSラジオ&コミュニケーションズ分社

1951年 5月	(株)ラジオ東京設立
1951年12月	ラジオ 本放送開始
1955年 4月	テレビ 本放送開始
1960年11月	社名を(株)東京放送(略称TBS)に変更
1965年 5月	JRNネットワーク発足
1971年11月	ラジオの出力を100kWに増力
1978年11月	周波数を95.4kHzに変更
1994年 4月	TBS放送センター竣工

■ TBSラジオ&コミュニケーションズ設立～

2000年 3月21日	(株)ティ・ビー・エス・ラジオ・アンド・コミュニケーションズ (TBS R&C)分社設立
2001年 8月	首都圏ラジオ調査(ビデオリサーチ)単独首位獲得。 以降2012年4月調査現在65期連続首位
2001年10月 1日	(株)東京放送より放送免許承継
2002年 4月15日	横浜支局開設
2002年 7月	TBSラジオ環境キャンペーンスタート
2005年 4月 1日	(株)TBSラジオ&コミュニケーションズに商号変更
2005年10月 1日	大宮支局開設
2007年 4月 1日	OTTAVA開局(2009年4月以降TBS HD運営)

OUTLINE

■ 会社概要

設立	平成12年3月21日
商号	株式会社TBSラジオ&コミュニケーションズ (略称 TBS R&C)
英文表記	TBS Radio & Communications, Inc.
本社	〒107-8001 東京都港区赤坂5丁目3番6号 TBS放送センター内
資本金	478,750千円
株主	(株)東京放送ホールディングス(100%)
従業員数	88人(平成24年6月20日現在)

■ 経営成績

	(平成24年3月期)	(平成23年3月期)
事業収入	11,144百万円	11,364百万円
営業利益	474百万円	590百万円
経常利益	487百万円	579百万円
当期純利益	206百万円	282百万円
1株当たり当期純利益	21,602.55円	29,516.66円
自己資本当期純利益率	9.3%	13.9%
総資本当期純利益率	4.9%	6.9%
売上高当期純利益率	1.9%	2.5%
期中平均株式数	9,575株	9,575株

■ 財政状態

	(平成24年3月期)	(平成23年3月期)
総資産	4,205百万円	4,209百万円
純資産	2,283百万円	2,161百万円
自己資本比率	54.3%	51.4%
1株当たり純資産	238,487.09円	225,761.83円
期末発行済株式数	9,575株	9,575株

■ 取締役および監査役 (平成24年6月20日現在)

取締役会長	加藤 嘉一
代表取締役社長	入江 清彦
常務取締役	田中 健一郎 (株)ファイブエーサー 代表取締役社長
取締役	橋本 賢一
取締役	浅井 敬
取締役	北山 有一郎
取締役	伊藤 友治
監査役(非常勤)	小川 邦雄 (株)東京放送ホールディングス常勤監査役 (株)TBSテレビ常勤監査役

■ 番組審議会

委員長	山野 勝(坂道研究者)
副委員長	田中 珍彦(株)東急文化村顧問 大石 裕(慶應義塾大学 法学部教授) 谷川 真理(マラソンランナー) 水科 孝之(マンガ家) ペリー 荻野(コラムニスト・時代劇研究者) 中村 英里子(一般聴取者代表)



TBS ラジオ開局 60 周年スペシャル座談会

TBS Radio Re:Birth!

2011年12月25日で、開局60周年を迎えたTBSラジオ。
この節目を機に、代表取締役社長、番組制作の司令塔を担う編成局長、
制作現場の最前線で活躍する2人の若手スタッフが、
これまで、そして、これからのTBSラジオについて語り合いました。

Talk.1 60年の歴史で育まれた TBSラジオらしさとは?

1980年にラジオ・テレビ兼営局だった
(株)東京放送に入社した入江社長は、
一貫してラジオの現場に身を置いてきました。
60年の歴史の約半分を経験してきたわけですが、
TBSラジオが受け継いできたものは何だと思われますか?

入江：生放送のディレクター、毒蝮三太夫さんの中継、ラジオドラマなどいろいろやりましたが、先輩方からは“音でどう伝えるかもっと考えろ”と、言われ続けました。たとえば当確に沸く選挙事務所からレポートするときは、拍手や万歳を数秒間入れてからレポートに入る。移動する時には、歩く音の出やすい下駄を履くなど、いろいろと工夫をしました。朝の八ヶ岳からの中継なのに鳥の声も風音もなく、山の雰囲気はどう伝えるか頭を抱えたことも…。ラジオは「音」が命。リスナーに伝えたい、みんなを驚かせたいという気持ちで演出を工夫し、現場の空気を感じながらチームで番組を作ってきたのがTBSラジオだと思います。そんな経験は、若い人にも重ねてもらえればといいと常々思っています。

社長	ベテラン	次世代	次世代
<p>入江清彦 Kiyohiko Irie [代表取締役社長]</p> <p>1980年の入社以来、ラジオの現場一筋に歩む。編成局長などを経て2012年4月、代表取締役社長に就任。</p>	<p>古川博志 Hiroshi Furukawa [編成局長]</p> <p>1986年入社。「森本毅郎・スタンバイ!」、「荒川強啓 デイ・キャッチ!」、「BATTLE TALK RADIO アクセス」など聴取率トップを支えた番組を多数企画制作。</p>	<p>内田伸 Shin Uchida [制作センター プロデューサー]</p> <p>2001年入社。「大沢悠里のゆうゆうワイド」プロデューサーを務めるほか、音楽センターチーフとして音楽とラジオの新しい関係を探っている。</p>	<p>近藤夏紀 Natsuki Kondo [制作センター プロデューサー]</p> <p>2006年入社。記者としてバンクーバーオリンピックなどを取材。現在は「たまむすび」ディレクター、「ライムスター 宇多丸のウイークエンドシャッフル」プロデューサー。</p>

60years of TBS Radio & Communications 95.4kHz [TBSラジオ60年の歩み]

1951~

戦後混乱期から高度経済成長へ、新たな時代の幕開けとなった50年代。ニュースや世相取材した「ラジオ・スケッチ」など報道に力を入れる一方で、娯楽番組も充実。ラジオドラマの「チャッカリ夫人とウツカリ夫人」や「赤胴鈴之助」、クイズ公開番組「バイバイゲーム」など多彩な番組を送り出しました。

- 1951年12月25日 東京初の民間放送「ラジオ東京」として開局。
- 1952年4月 「こども音楽コンクール」スタート。
- 1957年9月 「昼の話題」スタート。1970年「秋山ちえ子の談話室」に改称し、2002年10月まで放送。



45年間、主婦の視点で社会をとらえ続けた秋山ちえ子「昼の話題」。

当時小学生の吉永小百合や藤田弓子も出演した「赤胴鈴之助」。

1960~

プロ野球中継「TBSナイター」により、ナイターイン・オフの編成がスタート(63年)。生ワイド番組の先駆け「オーナー」(64年)では、今では当たり前になった電話を使ってリスナーとスタジオを結ぶ企画が登場。70年代に深夜放送ブームを巻き起こす「バック・イン・ミュージック」もスタートしました。

- 1964年7月 「全国こども電話相談室」スタート。2008年9月まで放送。
- 1967年8月 「バック・イン・ミュージック」スタート。



「バック・イン・ミュージック」。野沢那智、白石冬美コンビは番組終了まで継続。

現在も出張生放送を続ける、毒蝮三太夫「ミュージックプレゼント」(69年)。



制作者ひとり人の直感が
TBSラジオの個性をつくっていきます。



聴くタ刊「デイ・キャッチ」出演者、スタッフと(右)。

内田：僕は入社3年目で、アテネオリンピック(2004年)の現場を経験させてもらいました。スポーツの専門家とは違った角度からオリンピックに沸くアテネの様子を伝えようと思って、スタッフ3人で競技場だけでなくアテネの町を歩き回りました。

街なかで偶然マラソンの金メダリストと彼を祝福する人達に遭遇して、その空気を日本に伝えたりできて嬉しかったですね。オリンピックには近藤も行っただけよね?

近藤：はい、入社4年目に、バンクーバーオリンピック(2010年)の現場に1人で行きました。競技の取材から日本の番組スタッフとの打ち合わせ、リポートまで全部やるのは大変でしたけれど、TBSラジオを代表して各局との調整作業やメダリストの出演交渉を行ったことは勉強になったし、鍛えられたと思います。

入江：そういえば、バンクーバーオリンピックで日本人初のメダリストの一報が「小島慶子☆キラキラ」のオープニングに重なったとき、普通なら「やりましたね!」とか吉報に乗かって大騒ぎするのに、小島さんはほとんどノーリアクションだったのが印象に残っています。

彼女は、世間はどうあれ自分がよく知らないことや関心のないことを無理に話しても、リスナーの共感を得られないことを分かっていたからそうしたんだと思いますけど…。

TBSラジオのパーソナリティには、自分をさらけ出す人、価値観の共感でリスナーと繋がりたがる人など、いろいろなタイプがいます。10年間の聴取率トップはパーソナリティそれぞれがセルフプロデューサー的視点で、番組に臨んでいるおかげでもあると思います。

皆さん、いろいろな番組の企画・プロデュースに関わってきました。たくさんのパーソナリティと接する中で、印象に残った出来事などはありますか?

古川：入社5年目に「森本毅郎・スタンバイ!」を立ち上げから担当しました。そこで森本さんがおっしゃった“ニュースの専門家ぶるな、常に素人たれ”という言葉はずっと自分を戒める言葉としてあります。ニュース番組を長く担当していると、いつか自分もいっばしの専門家になった気がしてくる。実はこれが一番危険で、薄っぺらい知識をひけらかすことになりかねない。

いつも自分がニュースの素人であることを自覚し、何が分からないかを知るために新聞やテレビと接し、それによって初めて現れてくる「なぜ?」を専門家にぶつける。我々の仕事は、そこから浮かび上がってくる真実を伝えることだと教えられました。不勉強からくる「なぜ?」では駄目なんです。リスナーに見透かされますから。リスナーの方は勉強しています。勉強している上に、それぞれの人生と生活をバックボーンにした肉声を番組に返してくれますから、とても説得力があります。

内田：リスナーの力はすごいと思います。今僕がプロデューサーをしている「ゆうゆうワイド」は、大沢悠里さんの声を聴くのが日課になっているリスナーに支えられて26年間続いてきました。悠里さんはラジオに関することなら、放送作家の仕事もディレクターの仕事も何でも出来てしまう、ラジオが天職みたいな方です。言葉と音でどう伝えるべきか知り尽くしている悠里さんのメッセージに、リスナーの方々共感しているのが毎日スタジオにいるとよく分かります。この共感が悠里さんというパーソナリティの、27年目の力になっているのかなと思います。

Talk.2 ラジオを取り巻く現状を どうとらえるか?

昨年3月11日の東日本大震災を機に、
ラジオの力が見直されたと言われていますが、
今どのようにラジオをとらえていますか?

入江：災害時にラジオはいろいろな意味で役立つことが認識されました。東日本大震災では、ラジオから発信されるメッセージを聴いて助かったという声も少なくありません。また、ラジオは人を動かす、という自信があります。ラジオショッピングではパーソナリティが勧めた商品を、実際に見たり触ったりしていなくても買ってもらえます。ただ、ラジオを取り巻く現状ということでは、とくに都心ではAM波の受信環境がどんどん悪くなっていて、聴きたくても聴けないという方も多いので、パソコンやスマートフォンで放送が聴ける「radiko(ラジオ)」には期待していますし、車の中などでラジオに接する時間をもっと増やしてもらおう努力をしなくてはと思っています。

近藤：私がプロデューサーをしている「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル」は40代をメインターゲットにしつつ、10代~20代の若い層にももっと聴いてもらいたいと思って作っています。若い人に土曜日の夜の生放送を聴いてもらうのはなかなか難しいんですが、ポッドキャストで電車の中で聴いてくださっているリスナーも多いんです。

どこでどんなふうに聴かれているのか、
常に考えて番組を作っています。



Shin Uchida

「ゆうゆうワイド」出演者(左)。「Kekiiii」出演者、スタッフと(右)。

1970~

生ワイド番組主流の編成スタイルが確立。小沢昭一、久米宏などTBSラジオおなじみの顔ぶれも登場。スタジオ外からの放送も盛んになり、中継車に乗ったキャスタードライバーが現場に繰り出しました。78年には周波数が現在の95.4kHzに。

「小沢昭一の小沢昭一的一のころ」。当時43歳!



- 1973年1月「小沢昭一の小沢昭一的一のころ」スタート。
- 1978年 周波数が95.0kHzから現在の95.4kHzに。



音を通して現場の臨場感を伝えた、
キャスタードライバー。

1980~

「大沢悠里のゆうゆうワイド」がスタート。27年半にわたって絶大な支持を受けた「コサキン」(小堺一機・関根勲/81年)も登場。82年の「バック・イン・ミュージック」終了時には、終了反対のデモが行われるほどでした。

- 1983年「あなたのラジオ お元気ですか!」キャンペーンスタート。現在も「ラジオフレッシュキャンペーン」として継続。
- 1986年4月「大沢悠里のゆうゆうワイド」スタート。



「バック・イン・ミュージック」
終了に反対するデモ。

「大沢悠里のゆうゆうワイド」。
当時45歳の大沢悠里。



メディアが大きく変貌していく中で、
TBSラジオの番組のあり方も変わっていくのでしょうか？
番組作りの最前線に立つ2人は、どう考えていますか？

内田：どこで、どんなふうに聴いている人を想定して番組を送るべきなのかは、常に考えますね。

近藤：これからのTBSラジオのメインターゲットは、どこになるのかは私もよく考えます。

古川：もちろんターゲット論は大事ですが、そこにこだわりすぎるのは危険だと思っています。排他的な番組になってしまう恐れがありますから。ターゲットを想定しつつも、それ以外の層からも“たまたま聴いたら凄く面白かった!”と言ってもらえる番組作りが必要なんですよ。

入江：マニアックなものやエッジの立ったものを排除して、ということではなく、その話題についてよく知らないリスナーも興味を持つよう伝えられるパーソナリティや演出であるかどうかは、重要なポイントだと僕も思います。

古川：ずっと言われていることですが、キーワードは信頼。そしてリスナーの信頼を失わないためには守りの姿勢じゃなくてチャレンジこそ大切だと思うし、ここにいる2人はそういう意味ではいろいろと仕掛けてくれています。

Natsuki Kondo



ラジオ受信機さえ見たことない層にも、
ラジオの良さを伝えていきたいです。



交渉からレポートまで1人でこなしたバンクーバー五輪(左)。「ウィークエンド・シャッフル」スタジオにて(右)。

Kiyohiko Irie

リスナーに寄り添うという心は、
いくら時代が変わっても不変です。



小島一慶、秋野暢子と中継現場で(左)。旧局舎の副調整室にて(右)。

Talk.3 これからの TBSラジオを見据えて

TBSラジオのこれからは、
若手スタッフの頑張りにかかっているようです。

近藤：今の20代以下だと“ラジオの受信機を見たことがない”という声も珍しくありません。「ウィークエンド・シャッフル」では書店や映画館、クラブとのコラボレーションでイベントを仕掛け、いろいろなところに出て行っています。番組のDVDも作りました。ラジオに気付いていない同世代の人たちに、ラジオと接点を持ってもらいたいからです。古川局長の先ほどの話に関して言えば、パーソナリティの宇多丸さんは音楽、映画、アイドルタレントなど、マニアックな話題を分かりやすく面白く話す術にとても長けています。一度聴けば、必ず面白いと思っただけの自信はあるので、あとは番組と出会う機会をどれだけ作れるか、にかかっていると思います。

内田：僕は音楽とTBSラジオの関係を模索しているところで…。「Kakiin」を4年続けてきた中で、いろいろなミュージシャンとの付き合いが生まれました。彼らはけっこう午後のワイド番組を聴いてくれています。これはチャンスだと思いますから“TBSラジオ聴いたら面白いよ”さらには“TBSラジオに出ると面白いよ”という評判を音楽業界に広げたいですね。

番組発のライブイベントやCDのプロモーションに力を入れていくのはもちろん、“パーソナリティとしてTBSラジオで番組を持ちたい”と言ってもらえるようにしたい。そこを出発点に従来のAMにもFMにもない、新しいラジオと音楽の関係作りを考えていきたいと思っています。

ベテラン勢としては、若手社員に何を期待しますか？

古川：常にリスナーの半歩先を歩んで、新しいムーブメントを起こす気概を忘れないで欲しいですね。自分自身「荒川強啓デイ・キャッチ!」を立ち上げた当初は、社内で逆風にさらされました。当時は夕方の時間帯と言えば、音楽番組やエンタメ番組が一般的で“ニュースなんか聴かれるはずがない”という声が圧倒的でした。それでも覚悟を決めて臨んだら、世の中に受け入れられた。どんな番組が支持されるのか？の答えは、マーケティングをやり尽くしても出てこない。悩みに悩んだ末の制作者の“直感”に期待しています。制作の現場に身を置いているからには、遠慮なく提案して欲しいし、僕も一緒に体を張っていく覚悟です。もちろん皆さんにお願いするからには自分自身も編成局長でなければできないこと、例えば局を超えてのラジオ業界の盛り上げとかは率先して仕掛けていきたいと思っています。

入江：次にどうバトンタッチしていくかは大きな課題です。番組しかり、制作者しかり。みなさんそれぞれの感性で“これは面白い!”と思うものを提案してください。近年のTBSラジオは放送以外にもさまざまな新規事業にチャレンジしていますが、そこでもTBSラジオブランドは大切な要素で、その核になるのは番組です。これからも聴かれるための努力を続ける他にありません。あくまでもリスナーに寄り添い、信頼される番組を送り届ける。そこがブレたらおしまいです。自分も、ブレずに皆さんと進んでいきたいと思っていますので、一緒に頑張りましょう。

60years of TBS Radio & Communications 954kHz [TBSラジオ60年の歩み]

1990~

バブル経済の崩壊や阪神・淡路大震災など、社会が大きく揺れ動いた90年代。森本毅郎、永六輔、荒川強啓、生島ヒロシ、宮川賢ら、現在のTBSラジオおなじみの顔ぶれがパーソナリティを務める番組がスタート。独自の切り口で情報を届け、現在に至ります。

- 1990年 4月 「森本毅郎・スタンバイ」スタート。
- 1991年 4月 「土曜ワイドラジオTOKYO 永六輔 その新世界」スタート。
- 1994年 新局舎(TBS放送センター)へ移転。
- 1995年 4月 「荒川強啓・デイ・キャッチ」スタート。



一番聴かれている朝の
ニュース情報番組
「森本毅郎・スタンバイ」。

「土曜ワイド ラジオ TOKYO
永六輔 その新世界」。



2000~

「TBSラジオ&コミュニケーションズ」として新たなスタート。「JUNK」は、ラジオでしか聴けないお笑い芸人のトークで深夜放送の代名詞に。安住紳一郎、小島慶子、宇多丸ら新しいパーソナリティも続々登場。インターネットとの融合など時代の変化も取り入れながら、TBSラジオはこれからも皆さまに愛される放送を送り続けます。

- 2000年 3月 TBSからラジオが分社。「TBSラジオ&コミュニケーションズ」設立。
- 2001年 8月 「ビデオリサーチ首都圏ラジオ個人聴取率調査」で単独首位。2012年4月まで65期連続首位を更新中。
- 2002年 4月 「JUNK」スタート。
- 2002年 7月 「TBSラジオ環境キャンペーン」スタート。



これからも、
愛される放送を…。

- 2005年 10月 TBSラジオ「podcasting 954」スタート。
- 2007年 4月 インターネットラジオ・クラシック専門局「OTTAVA」開局。
- 2010年 3月 TBSラジオ有料音声コンテンツのポータルサイト「らじこん」開設。
- 2011年 12月25日 開局60周年。

60周年記念の『イベント』や『特別番組』も大好評でした!!

大盛況!!

記念イベント「感謝deサカス!」

《2011.9.17~9.19》

9月には「赤坂サカス」で記念イベントを開催。各番組の公開放送やライブなど多彩な企画が催され、3日間で9万人が来場しました。

9月17日(土)

11:00~11:15



「感謝deサカス!」開会宣言
[出演] 小島慶子、爆笑問題

11:30~13:00

「秋だ! 千葉だ! 観光だ! もぎたてスペシャル」公開録音

[出演] 森田健作(千葉県知事)、岩佐美咲(AKB48)、中村麻里子(AKB48)、山田愛里(TBSアナウンサー)

13:00~13:12

「久米宏 ラジオなんですけど」生中継

[出演] 久米宏

13:30~14:00

「宮川賢×外山恵理 バカバカ土曜ワイド」(トークライブ)

[出演] 宮川賢、外山恵理(TBSアナウンサー)

14:15~15:00

「きゃりーぱみゅぱみゅのダブルで わちゃわちャスペシャル」(スペシャルライブ)

[出演] きゃりーぱみゅぱみゅ、駒田健吾(TBSアナウンサー)

15:15~15:45

「サンドウィッチマン・トータルテンボスの ライバルトーク」(トークライブ)

[出演] サンドウィッチマン、トータルテンボス

16:45~19:00

「Kakiin presents 赤坂夕暮れライブ」(スペシャルライブ)

[出演] 見田村千晴、村上ゆき、デーモン閣下、サンブラザ中野くん、駒田健吾(TBSアナウンサー)



「Kakiin presents 赤坂夕暮れライブ」(スペシャルライブ)
[出演] 見田村千晴、村上ゆき、デーモン閣下、サンブラザ中野くん、駒田健吾(TBSアナウンサー)

9月18日(日)

10:30~10:35

「安住紳一郎の日曜天国」生中継

11:00~12:00

「こども音楽コンクール」生演奏

[出演] 茨城県水戸市立三の丸小学校(吹奏楽)、群馬大学教育学部付属小学校(合唱)

13:00~14:45



「爆笑問題の日曜サンデー」公開生放送

[出演] 爆笑問題、竹内香苗(TBSアナウンサー)、伊集院光、山里亮太、おぎやはぎ、バナナマン

15:10~16:00

「TBSラジオ 感謝deサカス」公開録音

[出演] 菊地成孔、KILLER SMELLS

17:00~19:00

「Kakiin presents 赤坂夕暮れライブ」(スペシャルライブ)

[出演] ソノダバンド、中村中、Saigenji、PERSONZ、駒田健吾(TBSアナウンサー)

954ギャラリーを開設

TBSラジオの過去、現在、未来を体感できるギャラリースペースを開設。60年の歴史を振り返る写真展、歴代のラジオ受信機の展示、「radiko」や「らじこん」の体験コーナーなどが、多くの来場者でにぎわいました。

9月19日(月・祝)

10:30~10:50

「毒蝮三太夫のミュージックプレゼント」公開生放送

[出演] 毒蝮三太夫



TBSラジオモバイルキャンペーンガールズ2011 「ばすぽ☆」LIVE! (スペシャルライブ)

[出演] ばすぽ☆

13:00~13:45

「小島慶子 キラ☆キラ」公開生放送

[出演] 小島慶子、ヒビる大木

14:00~14:45

「感謝deサカスはようこそゆうゆうワイド」(トークイベント)

[出演] 大沢悠里、さこみちよ、西村知江子、見城美枝子、佐田瑠子

15:10~15:40

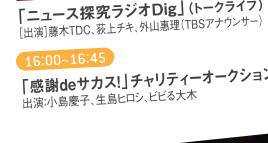
「ニュース探究ラジオDig」(トークライブ)

[出演] 藤木TDC、萩上チキ、外山恵理(TBSアナウンサー)

16:00~16:45

「感謝deサカス!」チャリティーオークション

[出演] 小島慶子、生島ヒロシ、ヒビる大木



大反響!!

開局60周年記念番組の数々をオンエア

《2011.5~2012.3》

これまでの歩みを振り返ると同時に、ラジオの未来を探る特別番組をオンエア。ちょうど60周年となる12月25日までの3日間は特別編成期間として、通常番組でも記念企画を実施しました。



《2011.5.7~12.17》

約半年のシリーズ企画として、毎週土曜日に特別番組をオンエア。過去の番組の再放送、ラジオのこれからを考える特番、公募企画などを通して、60周年へのカウントダウンを盛り上げました。

特別企画としてラジオパーソナリティを一般公募!! (2011.9)

60周年企画の一環として、プロ・アマを問わずリスナーからパーソナリティを公募。777人の応募者から優勝者に選ばれたのは、東京都出身の川村亜未。2012年4月には、デビュー番組「川村亜未 午前1時のシンデレラ」がスタートしました。



御三家ラジオ

《2011.9.3》



「永六輔その新世界」(TBS/東京)、「つボイノリオの聞けば聞くほど」(CBC/名古屋)、「ありがとう浜村淳です」(MBS/大阪)。JRNネットワーク3局の「御三家」と言わばパーソナリティが同じスタジオに会い、それぞれの街やラジオの魅力語り合いました。



特別編成期間《12.23~12.25》

角田光代ラジオドラマ
「それもまたちいさな光」
《2011.12.23-24》

人気作家・角田光代が書き下ろした新作ラブストーリー。デザイン会社に勤める35歳の独身女性・悠木仁絵(石田ひかり)ら、それぞれの登場人物の恋愛模様。雑誌「オール讀物」(文藝春秋)とのコラボレーション企画です。

[出演] 石田ひかり、河相我聞、笹妻愛、丸山優子 ほか

【通常番組でも記念企画をオンエア!】

- 「森本範子・スタンバイスペシャル 外国映画の60年〜生誕忘れられないあの名作」(12.23)
- 「TBSラジオ ミュージックプログラム・ヒストリー」(12.23)

2011 FINAL

TBSラジオ 60周年記念 特番ファイナル!
「TRY60 (トライシックスティ)」
《2011.12.25》

3時間にわたり、リスナー、スタッフ、出演者の心に残る60のエピソードを、懐かしの音源やゲストのトークを交えて紹介。9月から審査を続けてきた「ラジオパーソナリティ公募プロジェクト」の優勝者もここで発表しました。

[出演] 小島慶子 ほか

ベストセラーをラジオドラマ化

TBSラジオ開局60周年・一般社団法人 映像実演権利者合同機構 設立10周年記念「下町ロケット」(2012.3.20)

直木賞を受賞した池井戸潤のベストセラーを、ラジオドラマ化。日本を代表する名優が、書籍とはまた違った魅力ある物語をつむぎ出しました。

[出演] 風間杜夫、橋爪功、平淑恵、渡辺謙、益岡徹 ほか



60周年記念限定ラジオも発売

ラジオ受信機の名門・チホリオーディオ社製のTBSラジオ限定モデルを、完全受注生産で発売しました。

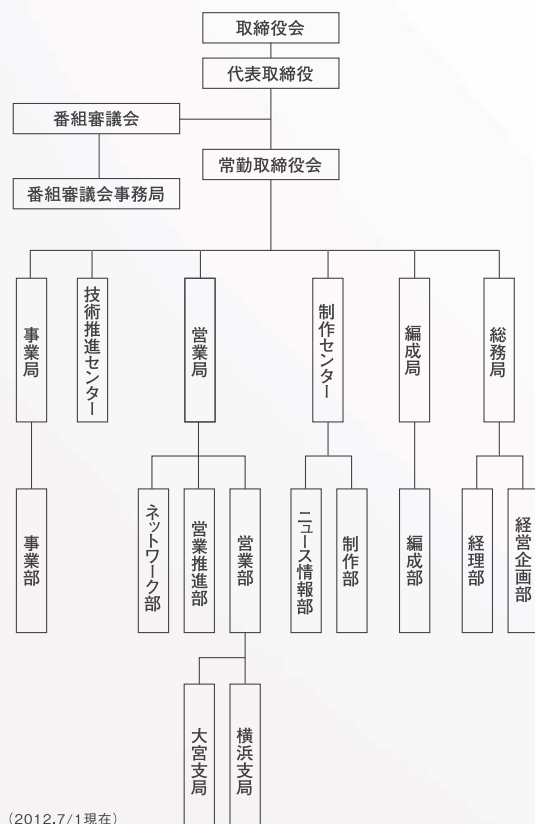
これからも、皆さまとともに 感謝 de 954kHz

節目となる60周年イヤーを、無事に迎えたTBSラジオ。

皆さまのおかげで記念放送やイベントも大好評。

そんな60周年を支え、華を添えたツールや思い出とともに、
各部署から感謝の言葉や、これからへの想いをお届けします。

[TBSラジオ&コミュニケーションズ 組織図]



(2012.7/1現在)

60 無事60年を迎えることができました。
記念特番も大好評!!
ありがとうございます。

【編集部】
今日も放送を楽しみにしているリスナーや、
これからラジオに触れ合う未来のリスナー。いろ
いろな顔を思い浮かべながら、TBSラジオのベース
となるタイムテーブルを作成しています。

60 公開放送の反応や
アツイメールに感謝!!
双方向の可能性を改めて感じました。

【制作センター(制作部/ニュース情報部)】
ニュース・バラエティ・スポーツ、各部門でコアなリ
スナーをうならせつつ、皆が聴いて楽しめる番組を
制作。社会の最前線を伝えるため、コトあれば即
中継にも飛び出します。

60 持ち前の企画力と機動力で、
さらに!!なラジオの魅力
伝えていきます。

【営業推進部】
ある時は営業マンとして、ある時は制作
マンとして…。リスナーや広告主、みんな
がWin-Winで喜べるには?を考え、企画
提案やラジオCMを制作しています。

60 クライアントの想いをカタチに!!
60年分の感謝の気持ちで応えます。

【営業部】
TBSラジオを支える大きな柱の1つが、広告主から
のサポート。TBSラジオを広告媒体として活用して
いただくため、日夜駆け回り、知恵を絞っています。

60 番組が誰かを
傷つけることの無いように…。
真摯な審議を続けます。

【番組審議会】
有識者とリスナーからなる審議委員を迎え、
定期的にTBSラジオの公平性、正当性、
放送のあり方を検討。TBSラジオへの信頼
を守る、第三者による皆です。





何があっても「TBSラジオ」を
皆さまの耳に届け続けたいと思います。

【技術推進センター】

60年間育まれてきたTBSラジオとリスナーの「音」を通したつながり。それをさらに確かなものにするために放送設備を見守り、新しい技術開発にも取り組んでいきます。



新しいメディア、新しいコンテンツ…
放送とはまた別の、
お楽しみはこれからです。

【事業部】

イベント、映画、出版、インターネット、ショッピング、
ハウジング事業…常に新しいものを求めて、放送
以外の方針で多方面に展開中です。



全ては計算されています。
これまでも、これからも、
きちんと見てまいりますよ。

【経理部】

TBSラジオの金庫番として、財政を管理し、
健全な経営をしっかりと守り続けています。



各局の連携がラジオを
よりよいものに！
今後もよろしくお願いいたします。

【ネットワーク部】

1965年に設立され、現在は全国34局に広
がったJRNネットワーク。その拠点として、各局
と協力しながら番組や営業案件のとりまとめを
行っています。



TBSラジオが皆さまから
愛され続けるよう、関わる全ての
モノ、コト、ヒトのために尽力します。

【経営企画部】

経営方針づくりから総務、広報、社内各セクション
のサポートまで。TBSラジオの活動に必要なあらゆる
ことを行います。

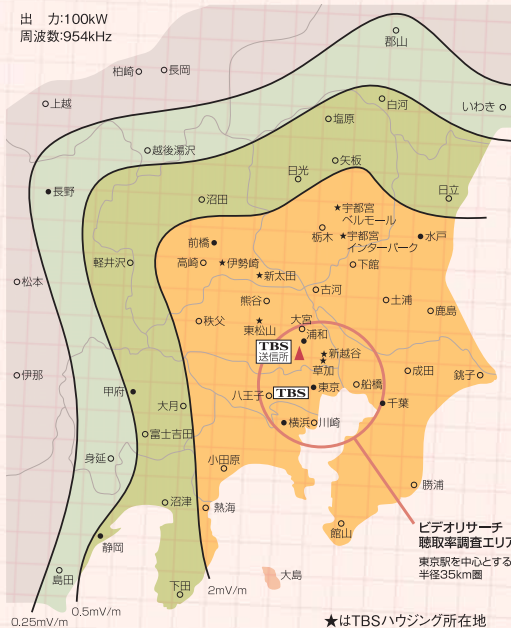
■カバレッジ・エリア

TBSラジオの聴取可能な地域は関東地方の
1都6県全域と周辺5県に達しています。聴取率
1%は約36万人に相当し、今、この瞬間にTBS
ラジオを聴いている人は平均50万人。何かを
しながら聴けるラジオは生活に密着したメディア
として、幅広くリスナーから支持されています。

凡例

2mV/m……………ごく良好に聴取できる
0.5~2mV/m……………一般に良好に聴取できる
0.25~0.5mV/m……………実用上聴取できる

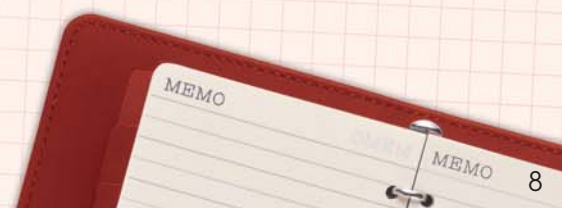
資料:TBSラジオのカバレッジ・エリアは右図のとおりで、
「放送区域」(0.25mV/m圏)は関東1都6県を完全にカバー
し、さらに周辺5県の50%(福島・長野50%、静岡70%、山梨
100%、新潟5% 各人口比)をカバーしています。



■全国ネットワークJRN (Japan Radio Network)

TBSラジオをキーステーションに、北海道から沖縄まで全国34局の
ネットワークを展開。各局との連携により、ニュース報道や各球場の
ナイター中継などをタイムリーかつスムーズに届けています。

- 北海道・東北
HBC北海道放送
RAB青森放送
ABS秋田放送
IBC岩手放送
YBC山形放送
TBC東北放送
RFCラジオ福島
- 関東
TBS R&C
●甲信越
BSN新潟放送
SBC信越放送
YBS山梨放送
- 北陸
KNB北日本放送
MRO北陸放送
FBC福井放送
- 東海
SBS静岡放送
CBC中部日本放送
●京阪神
MBS毎日放送
ABC朝日放送
WBS和歌山放送
- 中国
BSS山陰放送
RSK山陽放送
RCC中国放送
KRY山口放送
- 四国
JRT四国放送
RNC西日本放送
RNB南海放送
RKC高知放送
- 九州・沖縄
RKB毎日放送
NBC長崎放送
OBS大分放送
RKK熊本放送
MRT宮崎放送
MBC南日本放送
RBC琉球放送



Events of the Year

TBS RADIO & COMMUNICATIONS, 2011-2012

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

4 April 2011	8(金)	■マスタースゴルフレポート ~4/11
	10(日)	■「速報! 東京都知事選」 20:00~21:00
	11(月)	★「立川談春『アナザーワールド8』(成城ホール) ~4/15
	16(土)	■「荒川強啓デイ・キャッチ! ~東日本大震災・被災地は今」 18:00~19:00
	18(月)	●4月聴取率調査 ~4/24 ■「Kakiin みんなのためにリクエスト!」 17:50~21:00
	23(土)	■「今宵限りの特別放送!見参!!忌野清志郎!!」 18:00~19:00 ★「アースデイ東京2011」に参加(代々木公園) ~4/24
	28(木)	★「東池袋大勝軒 東日本大震災チャリティ JAZZ ライブ NIGHT OF DREAMS」(品川プリンス ステラボール)
29(金)	■TBSラジオゴールデンウィーク交通情報 ~5/8	
5 May 2011	2(月)	■「永六輔の誰かとどこかで」放送12,000回
	3(火)	■「OTTAVA ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」公開生放送(東京国際フォーラム) ~5/5
	7(土)	■「ラジオ東京スピリッツ」放送開始 18:00~19:00
	8(日)	★「3.11 Pray for Japan コンサートイベント」(代々木公園 イベント広場 屋外ステージ)
	9(月)	★「立川談春『アナザーワールド9』(成城ホール) ~5/13
	13(金)	■「小沢昭一の小沢昭一的ところ」放送10,000回
	22(日)	★「第3回 マムちゃん寄席」(前橋市民文化会館 大ホール)
28(土)	■「東池袋大勝軒 東日本大震災チャリティJAZZライブ NIGHT OF DREAMS」放送 16:00~16:55	
6 June 2011	1(水)	★「エレキコミック第20回発表会『NaNoNi』(俳優座劇場) ~6/5 ★「彦いち 落語組み手式」(北沢タウンホール)
	4(土)	★「ワクワク野球塾」(世田谷区立玉川小学校)
	13(月)	●6月聴取率調査 ~6/19 ■「ニュース探究ラジオ Dig」ラジオ福島から生放送 22:00~23:55
	15(水)	★「Dig×ントコ 防災トーク モシモからイットモそしてコレカラモ」(北沢タウンホール)
	17(金)	■「17歳の震災~生島淳 ふるさと気仙沼の高校生と語る」 21:00~22:00
	20(月)	■「長塚圭史の目玉ラジオ」 20:00~21:00
	21(火)	★「LIVE POTSUNEN 2011 『THE SPOT.』(天王洲銀河劇場) ~6/23

東日本大震災を伝え続ける

荒川強啓、被災地の「今」を伝える

地震発生直後にスタジオで「TBSラジオ報道特別番組 宮城県で震度7」を担当して以来、毎週のように被災地を訪れ、レポートを伝えてきた「デイ・キャッチ!」パーソナリティの荒川強啓。半年と1年の節目には、特別番組もオンエアしました。

●「東日本大震災発生から半年 ~「声」が伝える被災地のいま~」 (2011.9.11)

震災発生から半年を経た被災地の人々の「声」を報告。岩手県陸前高田市の醸造業者のインタビュー、宮城県南三陸町の復興への取り組み、仙台の稲作や気仙沼の漁業が置かれた状況などを、現地取材を通して伝えました。

●「被災地から伝える東日本大震災~語り継ぐ教訓」 (2012.3.11)

荒川強啓が、仙台の東北放送のスタジオから生放送。これまでに取材してきた被災地の人々を招き、1年間の想いを聞きました。また、スポーツジャーナリストの生島淳が故郷の気仙沼から、復興にかける人々の姿をレポートしました。



自ら被災地を訪ね歩き、人々の声を伝えた荒川強啓。

「夢をかなえよう」 茨城の小中学校を訪問 (2011.5.13、8.20)

タレントのはなわ、シンガーソングライターのこのひとみが各地の学校を訪ね、歌をプレゼントする日曜朝の番組「DHCドリームプロジェクト 夢をかなえよう」。5月には茨城県日立市の大久保中学校を、8月には常陸太田市の佐都小学校を訪問しました。



「復興を助けたい」など、次々に声を上げる児童生徒に接して「逆に勇気もらった」という2人。

震災の爪痕が残る宮城から 人々の「声」を伝える

TBSラジオおなじみの顔ぶれが宮城県を訪問。震災を経験した人々のリアルな「声」を伝えました。

●「17歳の震災~生島淳 ふるさと気仙沼の高校生と語る」 (2011.6.17)

気仙沼市出身のスポーツジャーナリスト・生島淳が、母校・気仙沼高校を訪問。故郷への想いや将来への希望などを、生徒たちと語り合いました。



●「久米宏ラジオなんですけど」石巻を訪問 (2011.12.17)

「久米宏 男一人旅」と題し、久米宏が石巻市を訪問。津波で工場が流された水産加工業者をはじめ、総勢99名にインタビューを行いました。



2011年3月11日に発生した東日本大震災。
TBSラジオはさまざまなカタチで、それからの1年間を伝えてきました。

「防災トーク モシモからイツモ そしてコレカラモ」《2011.6.15》

平日夜の「ニュース探究ラジオDig」と雑誌「ソトコ」のコラボレーションで、公開イベントを開催。ネット上に流れた震災に関する流言・デマの検証や、被災地に入ったジャーナリスト・神保哲生の報告を、会場の北沢タウンホールを埋め尽くした観客が固唾を飲んで聴きました。



【出演】 荻上チキ(評論家)、永田宏和(NPOプラスアーツ)、嵯峨生馬(NPOアースデイマナー)、神保哲生(ジャーナリスト)、ステイブ・ジャービス(ソトコ編集部)、外山恵理(TBSアナウンサー)

6,438台のラジオを被災地に

TBSラジオはリスナーから集めたラジオを、地元の放送局(IBC岩手放送、東北放送、ラジオ福島)などを通して被災地に届けるキャンペーンを実施。9月の「感謝deサカス!」では、チャリティーオークションやグッズ販売の収益で寄贈用のラジオ690台を購入。2012年3月までの1年間で届けたラジオは、累計6,438台になりました。



TBSラジオ・橋本賢一取締役(左)と、東北放送・中里博司支社長(右)

1年の節目に 「ラジオリフレッシュ キャンペーン」 (2012.3.11)

震災から1年の節目の日、東京・日比谷公園でラジオの簡単な修理と電池交換を無料で行うキャンペーンをTBSラジオ、文化放送、ニッポン放送の3社共同で実施。災害時の貴重な情報源としてラジオへの注目度が高まる中、約370台が持ち込まれました。



非常用持出しキャリアバッグも販売 (2011.5)

車輪が付いたキャリアバッグ型の非常用持出しバッグを、公式ショッピングサイト「954ishop」などで販売しました。



そのほかの 東日本大震災関連オンエア 《2011.4~2012.3》

●「ニュース探究ラジオ Dig」 福島から生放送 《2011.6.13、12.12》

月曜日パーソナリティの坎ニング竹山がラジオ福島から、同局の大和田新アナウンサーと現地の情報を伝えました。



●「爆笑問題の日曜サンデー 出張スペシャル!」 《2011.8.28》

「福島のみなさん、こんにちは」と題して、福島県いわき市の小学校にお笑い芸人が集い、公開生放送。



●「3.11ドキュメント〜 語り継ぐ東日本大震災〜」 《2011.10.1》

「津波は煙のようだった」、「津波の直前、海水が引いて海底が見えた」など、宮城県の人々の3.11の証言を松尾貴史のナレーションで伝えました。



南三陸津波直前

●「ボクたちには「笑い」があるから〜 被災地のお笑い芸人たちの11ヶ月」 《2012.2.18》

宮城県を中心に活動するお笑い芸人集団「ティーライズ」取材。「お笑い」は不謹慎と言われる中、自ら被災したメンバーの想いを伝えました。



■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

7

July
2011

- 18(月) ★「TBSラジオ第19期環境キャンペーン」 ~7/24
■「海の日もキラ☆キラ!」ジャパネットたかたラジオショッピングスペシャル 13:00~13:30
■「TBSラジオ第19期環境キャンペーン特別番組 今、ここから~みなのお日本のくらし」 18:30~19:30
■「TBSラジオ第19期環境キャンペーン特別番組 環境ニュースNOW~震災のいま、ニッポンのあした」 19:30~20:30
■「TOYOTAモータースポーツDigスペシャル 脇阪寿一と戦う仲間たち」 20:30~21:00
- 22(金) ★「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル presents 「タマフル×申し訳・サマーフェス2011」」(代官山UNIT)
- 23(土) ■「埼玉県知事選挙 政見放送」 5:05~5:30
- 24(日) ■「養命酒 健康談話室」公開録音(TBS放送センター) 14:00~
- 27(水) ■「はい、横原です。」公開録音(赤坂サカスステージ サカスウイング) 16:00~
- 29(金) ★「TSUKEMEN LIVE 2011~KIYARI~」(トッパンホール) ~7/30

8

August
2011

- 12(金) ■TBSラジオ夏休み交通情報 ~8/21
★「LIVE POTSUNEN 2011 『THE SPOT!』」(天王洲銀河劇場) ~8/14
- 13(土) ★「THE 3RD PLANET Presents TBSラジオ「高見沢俊彦のロックばん」
SPECIAL Takamiy Legend of Fantasia 2011 黄金龍王」(パシフィコ横浜 国立大ホール) ~8/14
- 22(月) ●8月聴取率調査 ~8/28
- 24(水) ■「エレ片のコント太郎」公開録音(夏サカスステージ) 16:00~
- 25(木) ●ラジオリフレッシュキャンペーン(墨田区役所)
- 26(金) ★村上ゆき 「Watercolours」リリース記念Live(青山・CAY)
- 27(土) ■世界陸上 韓国テグ 各番組内でレポート ~9/4
- 28(日) ■「爆笑問題の日曜サンデー」福島から生放送 13:00~17:00

9

September
2011

- 1(木) ■在京ラジオ7社合同放送「ラジオ 災害情報 交差点」 8:45~8:54
●ラジオリフレッシュキャンペーン(墨田区 都立横綱町公園)
- 3(土) ■TBS・CBC・MBS開局60周年記念3局共同特別番組「永六輔・つボイノリオ・浜村淳の御三家ラジオ」 11:00~13:00
- 4(日) ★「今夜は 吉永小百合です」 300回記念公開録音 (TBSラジオ第一スタジオ)
- 7(水) ★「養命酒 健康談話室・遊学舎」養命酒駒ヶ根工場見学日帰りバスツアー
- 11(日) ■「東日本大震災から半年~「声」が伝わる被災地のいま~」 18:30~20:55
- 12(月) ★「美輪明宏音楽会(愛)L'MOUR 2011」(ルテアトル銀座) ~10/2

Events of the year

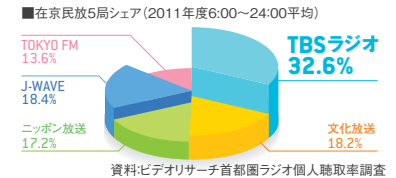
TBS RADIO & COMMUNICATIONS, 2011-2012

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

9 September 2011	17(土)	★「TBSラジオ開局60周年記念 感謝deサカス」(赤坂サカス) ~9/19
	21(水)	■「TBSラジオ特別報道番組「台風15号接近」 17:50~18:30
	23(金)	■「今日は 吉永小百合です スペシャル~リスナーと共に~」 21:00~22:00
	24(土)	★「横原敬之 Makihara Noriyuki Concert Tour 2011-12 "Heart to Heart"」(市原市民会館 大ホール)
	25(日)	■「大沢悠里のTBSラジオショッピング 2011年上半期総決算スペシャル」 10:00~11:55
10 October 2011	1(土)	■「3.11ドキュメント~語り継ぐ東日本大震災~」 15:00~16:00
	2(日)	★第1回NHK・民放連共同ラジオキャンペーン「はじめまして、ラジオです。」(渋谷)
	7(金)	■「江崎グリコPresents 食べて買って家族で笑顔!秋はやっぱり炊き込み御膳!」 18:00~18:30
		■「FamilyMart おとなコンビニ研究所スペシャル~ニッポンのおとな、これからのチカラ!~」 19:00~20:00
	9(日)	■「ドライバースリクエスト」特別番組「トラックは生活(くらし)と経済のライフライン」~東日本大震災とトラック輸送~」 16:00~17:00
	15(土)	★「第4回 マムちゃん寄席」(習志野文化ホール 大ホール)
		★「The ALFEE Neo Universe 2011 ALWAYS」(東京国際フォーラム ホールA)
17(月)	●10月聴取率調査 ~10/23	
22(土)	■「『はじめまして、ラジオです。』~U-19がラジオと出会った日」 18:00~19:00	
11 November 2011	2(水)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セリーグ ファイナルステージ 第1戦 中日×ヤクルト」 18:00~21:25
	3(木)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セリーグ ファイナルステージ 第2戦 中日×ヤクルト」 18:00~21:10
	4(金)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セリーグ ファイナルステージ 第3戦 中日×ヤクルト」 18:00~22:00
	5(土)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セリーグ ファイナルステージ 第4戦 中日×ヤクルト」 18:00~21:25
		★ひまわりホーム住宅セミナー「家族みんなが幸せに 親子で暮らす家づくり」(TBS放送センター)
	6(日)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セリーグ ファイナルステージ 第5戦 中日×ヤクルト」 18:00~21:15
	9(水)	★「養命酒 健康談話室・遊学舎」養命酒駒ヶ根工場見学日帰りバスツアー
	12(土)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第1戦 ソフトバンク×中日」 13:00~16:50
	13(日)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第2戦 ソフトバンク×中日」 18:00~22:20
15(火)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第3戦 中日×ソフトバンク」 18:00~21:55	

おかげさまで 10年連続、一番聴かれているラジオ局

ビデオリサーチ首都圏個人聴取率調査で、2001年8月以来、連続首位を更新してきたTBSラジオ。2012年4月期も、単独首位(10年10ヶ月65期連続)に輝きました。



まだまだ続きます! 好評の長寿番組

●「大沢悠里のゆうゆうワイド」
6,666回(2011.11.17)

6,666回に先立ち10月には「ゆうゆうワイド大感謝祭!」と題し、連日大物ゲストをスタジオに迎えました。
[ゲスト]10月17日:香川京子(女優)、18日:道場六三郎(料理人)19日:若尾文子(女優)、20日:三浦雄一郎(プロレスキーマン/写真)



まだまだ
これから!

●「永六輔の誰かどどこかで」12,000回(2011.5.2)

1967年1月に「どこか遠くへ」の番組名でスタート。旅や日常で感じたことを語ったり、リスナーからの便りを紹介したり、ラジオの達人・永六輔が届け続ける10分間。

●「小沢昭一の小沢昭一的こころ」10,000回(2011.5.13)

日常生活、旅、社会現象、日本の伝統など幅広い話題を、小沢昭一が演劇や文化への深い造詣に裏打ちされた軽妙洒落な「語り」で聞かせます。



見た目も
音色も
美しい!!

番組オリジナル「トンボ謹製 福音ハーモニカ 小沢昭一的こころモデル」も記念に発売。

●「今日は 吉永小百合です」300回(2011.9.4)

2005年10月のスタート以来、サユリの熱烈な支持をいただいて300回。記念の公開録音には、1,500名の応募者から100名を招待。トークや詩の朗読のほか、ギタリスト・村治佳織が生演奏を披露しました。



新パーソナリティも登場! 2011年度の新番組



【土曜日 19:00~20:55 / 4.9 START】
人気放送作家の鈴木おさむが、ひとつのテーマを「骨太」かつ「愚直」に、約2時間かけてリスナーと一緒にじっくり考えます。
[出演]鈴木おさむ、出水麻衣(TBSアナウンサー)



【日曜日 18:30~20:00 / 4.10 START】
ゲストを招いての選曲企画、ヒットチャートから浮かび上がる過去の名曲紹介など、音楽ジャーナリストの高橋芳朗が語る1時間30分。
[出演]高橋芳朗



【日曜日 20:00~20:55 / 4.17 START】
ジャズミュージシャンの菊地成孔が、音楽にとどまらず映画、ファッション、連日ランキング形式で紹介するナイターオフのバラエティ。
[出演]安東弘樹、蓮見幸之、小林悠(いずれもTBSアナウンサー)



【火曜日~木曜日 18:00~22:00 / 10.4 START】
映画、音楽、芸能、マンガ、文房具など、さまざまなジャンルのトレンドを、連日ランキング形式で紹介するナイターオフのバラエティ。
[出演]安東弘樹、蓮見幸之、小林悠(いずれもTBSアナウンサー)

【その他の新番組】夢★夢Engine!(4.9)、宮本隆治 旅ノチカラ(4.10)、村上ゆきの スローリビング(4.10)、バックマックス 海保知里の英語にThank you!(7.4)、政策情報 官邸発(7.4)、ラジオシアター~文学の扉(10.9)、柳瀬博一-Terminal(10.14)

長らくのご愛聴、ありがとうございました(2012.3.30)

●「小島慶子 キラ☆キラ」

2009年3月スタート。小島慶子と日替わりパートナーのエッジが“効き過ぎた”トークは、“真昼の深夜放送”と多方面で話題に。リスナーからのメールを活かした番組作りは、新番組「たまむすび」に受け継がれています。

●「日本列島はっと通信」

1993年10月スタート。最後の10分間、全国の行事や風物詩を紹介してきました。最後の1週間はJRN各局のアナウンサーが日替わりで、地元の情報をお届けする「各局アナウンサーはっとニュース」としてオンエアしました。

●「ズバリ快答!テレフォン身の上相談」

1970年4月スタート。人生経験豊かな著名人が、電話で寄せられるリスナーの悩みに回答。最後は「大沢悠里ゆうゆうワイド」内の人気コーナーとして、42年の歴史にピリオドを打ちました。

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

深夜放送「JUNK」全番組首位制覇!《2012.2》

2012年2月の個人聴取率調査で、「JUNK」月曜日～金曜日の全ラインナップが10～20代男性の首位を獲得。お笑い芸人を日替わりで揃え、名実ともに若者に一番聴かれている深夜放送となりました。

若年層に
大好評!



月曜日:「伊集院光 深夜の馬鹿力」、火曜日:「爆笑問題カーボーイ」、水曜日:「山里亮太の不毛な議論」、木曜日:「おぎやはぎのメガネびいき」、金曜日:「バナナマンのバナナムーンGOLD」

「Kakiin Christmas Special at IKSPIARI」(2011.12.19)

2008年から、趣向を凝らしたクリスマス生放送を続けている「Kakiin」。2011年は東京ディズニーリゾート内のショッピングモール「イクスピアリ」の特設スタジオから、生ライブを中心にオンエア。入場無料で、多くの観客を集めて放送を盛り上げました。



【出演アーティスト】
きやりーばみゆばみゆ、
アシガルコース

政治、スポーツ、社会 2011年の世相を伝える

●「政策情報 官邸発」《2011.7.4～》

内閣広報室審議官の下村健一が、主要政策を政府に聞く番組がスタート。菅直人前首相、野田佳彦首相も出演し、リスナーからの疑問などに答えています。



●「世界陸上 韓国テグ」《2011.8.27～9.4》

スポーツジャーナリストの生島淳とTBSラジオ・久保田記者が、男子100mなど各競技を取材、各番組に約20本のレポートを入れました。



●追悼、立川談志《2011.12》

2011年11月に亡くなった落語家・立川談志さん。12月にはTBSラジオに音源が眠っていた貴重な名演を4夜にわたってオンエア。冠番組「談志の遺言」、「立川談志・太田光 今夜はふたりで」も再放送し、故人を偲びました。

「ラジオ寄席スペシャル 立川談志」
第一夜:「お化け長屋」、「文七元結」
第二夜:「二人旅」、「よかちよる」
第三夜:「饅頭こわい」、「らくだ」
第四夜:「権兵衛狸」、「富久」



ラジオのチカラで 野球をもっと面白く!

●「ワクワク野球塾」《2011.6.4》

「エキサイトベースボール」の恒例企画。解説者を講師として少年野球チームに派遣、練習試合ではナイターさながらの実況中継を行います。今回は、世田谷区立玉川小学校を訪れました。



●「2010ブルー 日刊アド・グランプリ」を受賞《2011.6.7》

2010年度に日刊スポーツ新聞に掲載された8,000以上の広告から、14部門14作品を選定。うち「青空広告賞」に、TBSラジオの番組宣伝が選ばれました。

聴けばわかる!
実況も見せ方も
一流です。



●「GEORGIA presents 男は、ラジオで野球中継」《2011.3》

在京AM3局が共同で、電車の中吊り広告や都内を走るタクシーのステッカーなどで「ラジオでナイターを聴こう!」と呼びかけました。各局解説者が一堂に、左から衣笠祥雄(TBSラジオ)、東尾修(文化放送)、江本孟紀(ニッポン放送)。



11

November
2011

- 16(水) ■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第4戦 中日×ソフトバンク」 18:00～22:35
★「エレクトライブ『コントの人5』東京振替公演(吉祥寺前進座) ～11/21
- 17(木) ■「大沢悠里のゆうゆうワイド」 放送6,666回
■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第5戦 中日×ソフトバンク」 18:00～22:25
★「横原敬之 Makihara Noriyuki Concert Tour 2011-12 "Heart to Heart"」(東京国際フォーラム ホールA) 11/18
- 19(土) ■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第6戦 ソフトバンク×中日」 18:00～21:45
- 20(日) ■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ2011 第7戦 ソフトバンク×中日」 18:30～22:30
- 26(土) ■「ジャパネットたかた presents ラジオのちから2011～広がるラジオの可能性」 11:00～13:00
- 27(日) ★「RED RIBBON LIVE 2011」(SHIBUYA-AX)

12

December
2011

- 11(日) ■「安住紳一郎の日曜天国」群馬県神流町から全面中継 10:00～11:55
- 12(月) ●12月聴取率調査 ～12/18
★「ソノダバンド『疾走(はしれはしれ)』リリースLIVE」(赤坂BLITZ)
■「ニュース探究ラジオ Dig」 ラジオ福島から生放送 22:00～23:55
- 15(木) ★「エコプロダクツ2011」出展(東京ビッグサイト) ～12/17
- 17(土) ■「久米宏ラジオなんですけど 久米宏 男一人旅」 13:00～14:55
- 19(月) ■「Kakiin Christmas Special at IKSPIARI」 18:30～21:00
- 20(火) ■「有線大賞」 21:00～22:00
- 21(水) ★「小林賢太郎演劇作品『うるう』東京公演1」(東京グローブ座) ～12/25
■「ラジオ寄席スペシャル 立川談志 特選集 四夜」 21:00～21:55 12/22-27-28
- 23(金) ●開局60周年特別編成期間 ～12/25
■「角田光代ラジオドラマ『それもまたちいさな光』」18:00～19:30 12/24
■「森本太郎・スタンバイ!スペシャル 外国映画の60年～生涯忘れられないあの名優」 19:30～21:30
■「TBSラジオ ミュージックプログラム・ヒストリー」 21:30～23:00
■「宮川賢プレゼンツ プロ限定!放送で大失敗」 23:00～翌1:00
●年末年始特別番組編成期間 ～1/3
★「The ALFEE Neo Universe 2011 Final Series I Love You, Always」(日本武道館) ～12/24
- 24(土) ■「立川談志さん追悼特別番組 談志の遺言2011」 19:00～20:55

Events of the year

TBS RADIO & COMMUNICATIONS, 2011-2012

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

12 December 2011	25(日)	■「TBSラジオアーカイブ 思い出の番組 蔵出しスペシャル」 1:00~3:00 ■「TBSラジオ60周年特番ファイナルTRY60」 18:00~20:55
	26(月)	■「RED RIBBON LIVE2011~エイズとわたし。支えることと防ぐこと」 18:30~20:00
	27(火)	★「森山良子デビュー45周年記念アルバム発売記念プレミアムLIVE~すべてが歌になっていった~」(赤坂BLITZ)
	28(水)	■「海に生きる人々。~夢ワカメがつなぐ、強い絆~」 18:00~19:00 ■「リンゴが見た夢 手のひらのデジタル・ワールドを作った男~スティーブ・ジョブズ」 19:00~20:00
	29(木)	■「ニュース年録2011~メディアは何を伝え、何を伝えられなかったのか?」 18:00~19:00 ■「スポーツ年録2011」 19:00~20:00 ■「ピエール瀧×ビビる大木のおっさんニュース年録2011」 21:00~22:00
	30(金)	■「第53回 輝! 日本レコード大賞」 18:30~22:00
1 January 2012	1(日)	■「ヤマザキ新春スポーツスペシャル ニューイヤー駅伝2012」 9:00~14:00 ■「第91回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 京都サンガ×FC東京」 14:00~16:55 ■「美輪明宏 薔薇色の日曜日スペシャル~愛の手引き書2012~」 19:00~21:00
	2(月)	■「高橋芳朗 HAPPY SAD プレゼンツ 新春!甘酸ワールドツアー」 1:00~4:00
	7(土)	■「第7回 日本放送文化大賞ラジオ部門グランプリ受賞作品 空より高く~被災地に届け! 園児の歌声~」 18:00~19:00
	16(月)	★「小松政夫×コロケ 爆笑昭和のヒーローズ!」(THEATRE1010) ~1/22
	17(火)	■在京ラジオ7社合同放送「ラジオ 災害情報 交差点」 8:45~8:54
	21(土)	■「麒麟の翼スペシャル」 18:00~19:00
	22(日)	■「天王盃第17回全国都道府県対抗男子駅伝 実況中継」 12:00~15:15
	28(土)	■「伊藤宏一の提言!日本再生へのヒント」 18:00~19:00
	30(月)	★「TBSラジオ第20期環境キャンペーン」 ~2/5
	2 February 2012	3(金)
4(土)		■「高嶋さち子12人のヴァイオリニスト~クラシック・ワンダーランド~」 18:00~19:00
8(水)		★「小林賢太郎演劇作品「うるう」東京公演2」(天王洲銀河劇場) ~2/19 ★「SEKISUI HOUSE presents 村上ゆき Valentine Live~Sweet Slow Living~」(STB139)
12(日)		★「~今の時代だからこそ聴きたい、ほんものの歌声を~」(武蔵村山市市民会館 大ホール)

「聴いてから読む? 観る? 出かける?」

TBSラジオは質の高い番組とラジオのプロモーション力を駆使して、出版、映画、音楽など多彩な業界とのコラボレーション事業を展開しています。

●「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル」×本×映画×DVD=!?

番組で紹介した本を紀伊國屋書店・新宿本店に特設スペースを設けて販売(2011年4月)。恒例となった映画館「新宿バルト9」とのコラボレーション上映企画も、「映画館で見たい傑作アニメーション」と題して開催。さらにはドラマ仕立てのDVD「タマフルTHE MOVIE」の発売など、幅広いメディアミックスを進めています。



●「エレ片のコント太郎」番組発のライブが好評!

「JUNK」から生まれたユニットが「エレ片」(「エレキコミック」+「ラーメンズ」片桐仁)。全国ライブツアー「コントの人」は6年目を迎え、各地で高い観客動員数をマーク。ライブを収録したDVDの売り上げも好調です。



●話題の受賞作も! ラジオと映画の素敵なコラボ

今や映画はTBSラジオの事業の柱のひとつに。2011年度5本の参加作品のうち、「アントキノノチ」はモントリオール世界映画祭で、革新的で質の高い作品に与えられるイノベーションアワードを受賞しました。

【2011年度 参加映画】

「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」[こちら葛飾区亀有公園前派出所 THE MOVIE~勝間橋を封鎖せよ!~]「アントキノノチ」[麒麟の翼]



人気映画にも多数参加しました!!

ますます面白くなるデジタルコンテンツ

番組をダウンロードして好きな時間に聴ける「podcasting 954」や、有料音声コンテンツポータルサイト「らじこん」など、従来とは違った聴き方も提案。リスナー層拡大にチャレンジしています。

●ベストPodcastにTBSラジオ(2011.12)

iTunesで年間人気ランキングを紹介する「iTunes Rewind 2011」。ポッドキャスト関連2部門でベストコンテンツに選ばれました。



今年のベストポッドキャスト



オールタイムベストポッドキャスト

●「らじこん」音楽配信ジャンルへ進出(2011.9)

音声コンテンツを有料配信するTBSラジオのポータルサイト「らじこん」。ラジオ各局のコンテンツや過去の番組に加えて、バンドのオリジナル楽曲を配信する「B.E.A.T project」もスタート。楽曲の売り上げを応募者に還元し、活動をサポートします。



●「ラジオ」を地下鉄でPR(2011.10)

パソコンやスマホでラジオが聴けるIPサイマルラジオ「radiko.jp」。リスナー拡大を目指し、NTTドコモとタイアップで東京メトロの中吊り広告を実施しました。



好調! ラジオショッピング

TBSラジオの人気番組内で、各パーソナリティが特選商品を紹介。他では入手できないオリジナル商品、番組コラボ商品も多彩。ラジオへの親しみと信頼感が、確かな販売力を生み出します。

●2011年度は、こんな商品が売れました!

- 1位 三菱重工イーバーエアコンTBSショッピング限定モデル
- 2位 ポータブルカーナビ
- 3位 はねだし梅干
- 4位 トイレリフォーム
- 5位 ダイヤペンダント



ラジオで聴くとより欲しくなる!

「TBSハウジング」で住まい選びのお手伝い

埼玉、群馬、栃木の7ヶ所に住宅展示場を展開。TBSラジオのブランド力を活かした集客力は、住宅メーカーにも好評です。



■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

10年目を迎えた「TBSラジオ環境キャンペーン」

2002年7月にスタートし、10年目を迎えたTBSラジオの環境活動。
2011年度は東日本大震災の経験をベースに環境を考え伝えていきました。



第19期【特別番組】《2011.7.18》

「今、ここから～みなおそろ日本の暮らし」
【出演】安東弘樹、小林悠(ともにTBSアナウンサー)
「環境ニュースNOW～震災の今、ニッポンのあした」
【出演】鳥越俊太郎、長岡杏子(TBSアナウンサー)、飯田哲也(環境エネルギー政策研究所所長)、町田徹(環境ジャーナリスト)



第20期【特別番組】《2012.2.3》

「今、ここから～ニッポンを変える エコの力」
【出演】小林豊、田中みな実(ともにTBSアナウンサー)
「Terminal-環境スペシャル～“流域思考”から始めよう」
【出演】柳瀬博一(日経ビジネスオンライン プロデューサー)、南部広美(フリーアナウンサー)、岸由二(慶應大学経済学部教授 生物学者・地球生態文化論)ほか



TBSテレビと合同で恒例の環境イベントにも参加

代々木公園で開催される環境フェスティバル「アースデイ」(4月)と、東京ビッグサイトで開催される環境展示会「エコプロダクツ」(12月)に毎年出展。公開生放送やラジオリフレッシュキャンペーンを行っています。



エイズ啓発イベントは2回目に《2011.11.27》

2010年に続き、厚生労働省とエイズ啓発に取り組むTBSラジオは、ライブイベント「RED RIBBON LIVE 2011」を開催。ライブの様子は「Ustream」などで配信され、およそ9万人が視聴しました。
【総合プロデュース】山本シュウ(「全国子ども電話相談室・リアル」)
【出演】奥華子、TERU(GLAY)、はるな愛、三浦大知、今井絵理子 ほか



いろいろな方がアクセスできるTBSラジオに

視覚障害の方、弱視の方に「点字・拡大文字 音声コード番組表」を年2回(4月・10月)発行。年6回発行されるTBSラジオの情報誌「954プレス」を、スマートフォン(android、iPhone)でご覧いただけるアプリも登場しました。



ラジオの環を広げる共同キャンペーン

他局と協力しながら、ラジオの魅力のPRにも取り組むTBSラジオ。2011年度は、とくに若い層をターゲットにキャンペーンを展開しました。

●「はじめまして、ラジオです。～U-19がラジオと出会った日」(2011.10.2)
NHKと在京の民放5社、初の共同キャンペーン。若者の街・渋谷を舞台に公開録音や、パーソナリティと高校生が語り合うトークセッションなどを実施。約12,000人が集まりました。



●「民放ラジオ統一キャンペーン「ラジオがやってくる!」(2012.3.3)
全国民放ラジオ100社の統一キャンペーン。TBSラジオでは、「南海キャンディーズ」の山里亮太が都立隅田川高校を訪れ、100人以上の生徒と同校のラジオCMを制作。



「OTTAVA」開局5年目で100万人を突破

「コンテンツラリー・クラシック・ステーション」という新しいコンセプトの下、2007年4月にスタートしたインターネットラジオステーション。2012年1月には、聴取登録者が100万人を突破しました。

●仙台で復興支援コンサートを開催《2012.3.31》
震災から約1年を経た仙台で、「つながる心 つながる力 みんなでつくる復興コンサート supported by KDDI」を開催。ベルギーのトロンボーン奏者スティヴン・フェルヘルスト作曲の「A Song for Japan～日本に捧ぐ歌」(管弦楽版)も日本初演奏されました。



●届け、音楽の力! 「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」(2011.5.3～5.5)
丸の内エリアのゴールデンウィークの風物詩となった、日本最大のクラシックイベント。東日本大震災で開催が危ぶまれたものの、「音楽の力が今こそ必要」という想いから開催。OTTAVAも「どけ! 音楽の力 広がれ! 音楽の輪」をテーマに3日間、公開放送を行いました。



2

February 2012

- 16(木) ★「永六輔とその一味オンステージ」(東京国際フォーラム ホールC)
- 18(土) ■「ボクたちには「笑い」があるから～被災地のお笑い芸人たちの11ヶ月」 18:00～19:00
- 19(日) ★「祭だ!人力舎2012」(よみうりホール)
- 20(月) ●2月聴取率調査 ～2/26
- 25(土) ■「サウンドキャッチ スペシャル～時を超えるタイムレスな音楽～」 18:00～19:00

3

March 2012

- 2(金) ■「ジャパネットたかたラジオショッピングスペシャル」 13:00～14:00
- 3(土) ★「こども音楽コンクール～文部科学大臣奨励賞授賞式&記念演奏会」(東京オペラシティ コンサートホール)
★「民放ラジオの日「ラジオがやってくる!」(対象番組「JUNK 山里亮太の不毛な議論」)
★「Dear BEATLES 2012 10th Anniversary」(府中の森芸術劇場どりーむホール)
■「ダイワハウススペシャル 地球ゴージャス 海盜セブンアつの秘密」 18:00～19:00
- 7(水) ★「大宅映子の辛口フォーラム」公開録音(梅窓院 祖師堂ホール) 18:30～
- 10(土) ■「こども音楽コンクールスペシャル」 18:00～19:00
- 11(日) ★TBSラジオ・文化放送・ニッポン放送共同 ラジオリフレッシュキャンペーン(日比谷公園 311東日本大震災 市民のついで Peace on Earth会場)
■「東日本大震災から1年」 14:00～15:00
■「被災地から伝える東日本大震災～語り継ぐ教訓」 18:00～20:00
- 15(木) ★「エレピコントライブ『コントの人6』東京公演」(吉祥寺 前進座) ～3/20
- 17(土) ■「大宅映子の辛口フォーラム」 18:00～19:00
■「OTTAVA NET CAST powered by IJ「東京・春・音楽祭2012」～「漆原啓子&練木繁夫 ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会」完全生中継!～」
- 20(火) ■TBSラジオ開局60周年記念 一般社団法人映像実演権利者合同機構 設立10周年記念ドラマスペシャル「下町ロケット」 18:00～20:00
- 22(木) ★「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル presents 春のタマフル映画祭 シネマハスラー的必修アニメ特集 in 新宿バルト9」(新宿バルト9)
- 24(土) ■「大沢悠里 TBSラジオショッピング 春の総決算スペシャル!」 15:00～16:55
■「エキサイトベースボール プロ野球開幕直前スペシャル」 18:00～19:00
- 26(月) ■「ギャリーばみゆばみゆのウェイウェイレディオスペシャル」 20:00～21:00
- 30(金) ■「住友林業フォレストメゾン エキサイトベースボールスペシャル 巨人×ヤクルト」 18:00～21:05
- 31(土) ■「アメリカのロックンロールを解き明かす～ミリオンダラーカルテットとその時代～」 18:00～19:00
★OTTAVA「つながる心 つながる力 みんなでつくる復興コンサート supported by KDDI」(仙台市青年文化センター コンサートホール)

hirakim@bbs.co.jp
TEL 03(3562)0212
FAX 03(5562)0954

(金)キラ☆キラ きゅぎゅつ☆新潟!

37 メールでキラ☆キラ②

44 日本列島ほっと通信 (東京新聞★)

300 コラ☆コラ (月)生島 淳 (水)西条郷太 (木)吉田 豪 (金)町山裕浩 (各社)

22 エンディング

30 オープニング・ヘッパライニュース⑧ / 36 チキキャッチスコop (ワニオラスタ楽★)

43 アスタラス楽 明日も元気 (日)本島 隆 (水)大原 幸 (木)佐藤 真 (金)佐藤 真 (土)佐藤 真 (日)佐藤 真 (各社)

ダイキヤッチ

日本直販 トコラジオショッピン / 56 交通

400 ダイキヤッチ・ランキョウ (日)古川 隆夫 (水)近藤 勇 (木)近藤 勇 (金)近藤 勇 (土)近藤 勇 (日)近藤 勇 (各社)

35 (月)町田 徹 (水)小西 亮哉 (木)近藤 勇 (金)近藤 勇 (土)近藤 勇 (日)近藤 勇 (各社)

37 ダイキヤッチ・ランキョウ (水)近藤 勇 (木)近藤 勇 (金)近藤 勇 (土)近藤 勇 (日)近藤 勇 (各社)

500 ダイキヤッチ・ランキョウ (水)近藤 勇 (木)近藤 勇 (金)近藤 勇 (土)近藤 勇 (日)近藤 勇 (各社)

トピックス / 03 交通

05 サウンドキャッチ 交通

15 ＊キキの国定 交通 (CSPセントラル音楽情報)

30 ネットワーク・ラジオ 交通 (各社★)

ネットワーカー・ラジオ 交通 (各社★)

ほっと・インフォメーション 交通 (各社★)

PRESENTS デイキヤッチ ヘルスマネージング (大正製薬)

3

4

5

6

7

8

9

10

11

0

1

2

3

4

50 政経情報 官邸発 (労働所★)

55 交通 / 57 交通

55 **おまめ presents** 優香 やさしい時間 (華城)

30 ザ・トップ 5 交通

6:00 ランキング①

20 交通 交通

25 ランキング②

40 ランキング③

50 交通 交通

55 メッセーじ紹介

7:00 ランキング④

15 新メニニュー警察

25 ランキング⑤

40 交通 交通

40 コンパット REC

(水) 高野政所

(木) ジェニー・スー

top954@bbs.co.jp

Kakiin
8:35PM
角田信昭 ~ 聞いて感 ぽしゅあ!! (ニューボ★)

parmy@bbs.co.jp

ハートナリティ：柳田健吾
lekin@bbs.co.jp
FAX 03(5562)0954

ニューキン presents
角田信昭 ~ 聞いて感 ぽしゅあ!! (ニューボ★)

モビット presents
竹中理人 ~ 月夜の宴 (モビット)

Dig
ニュース探検ラジオ
dig954@bbs.co.jp
FAX 03(5562)9540

メイン・パーソナリティ：月・水・水 外山 聖理 (NEC) (毎日放送)
木金 江藤 愛 (ニゴタ) (読売社)

日替わり・パーソナリティ：(月)カンニング竹山 (火)神保哲生 (水)坂上志キ (木)藤木TDC (金)大沢 仁

8:00~9:00

11:38 (月)毎日新聞N様DIG/ノート (火)TOYOTA モーターズ・ボジDig (水)NEC Wisdom Square

Dig
ニュース探検ラジオ
深夜営業
0:30 (月~金)BLITZ POWER PUSH (BLITZ)

NR

伊集院 光
深夜の馬鹿力

爆笑問題
カーボーイ
bakusho@bbs.co.jp

山里高太の
不毛な議論
fumou@bbs.co.jp

おさまはなの
メガネひき
megane@bbs.co.jp

ハバナマンの
バナナムンGOLD
banana@bbs.co.jp

340~アーティストコーナー
(月)あさみちゆき (火)かりゆし8 (水)ピリケン (金)中村 中

NR

伊集院 光
深夜の馬鹿力

爆笑問題
カーボーイ
bakusho@bbs.co.jp

山里高太の
不毛な議論
fumou@bbs.co.jp

おさまはなの
メガネひき
megane@bbs.co.jp

ハバナマンの
バナナムンGOLD
banana@bbs.co.jp

340~アーティストコーナー
(月)あさみちゆき (火)かりゆし8 (水)ピリケン (金)中村 中

ミュージックナビ
~昨日と今日の交差点~

ハートナリティ：向井政生

あなただへもーニングコール
anamoni@bbs.co.jp

(火)竹井恭織 (水)(木)藤田真子 (金)(土)夏目真緒子 (日)井伊藤子 (各社)

ニュース
情報マーク

N = ニュース
⑧ = 交通情報
⑨ = 天気予報
⑩ = セールス可能枠につまましてはご相談下さい。
⑪ = 生ワイドゾーン内のタイムラップは、多少前後することがあります。
⑫ = 情報は(3584)0950 ラジオ情報センターへ(月~金)9時30分~18時)

36 今週のエンタメイベント⑧ (ワニオラスタ楽)

50 交通 (東京新聞★)

53 エンディング (各社)

255 夜理の週末ショッピン

サタデー
宮川真のバカバカ
行進曲!!

palipal@bbs.co.jp
TEL 03(3562)1111
FAX 03(5562)0954

325 交通

350 TBSラジオショッピン

355 交通 (16時台)バカバカ・ハイビ (各社)

425 交通 (東京自動車クルー)

400 ここは赤坂恋線 / 26 交通 (江崎クリコ)

05 サンデーカラオケベストテン (各社)

22 交通 (各社)

25 田中裕二のサンデー朝馬小僧 (各社)

55 交通 (東京新聞★)

455 N 交通 (ニゴタ)

TOYOTA presents
近頃どりの情報アフレナビ (ニゴタ★)

15 中野浩之のフリートーク (KERIN★)

30 サタデースポーツ & ニュース (ワニオラスタ楽)

5:35 毎 中野浩之のティークラウド・よこぞ (ワニオラスタ楽)

5:45 ワイクエイクエンドネットワーク (各社★)

ラジオ東京
ステーション
RADIO TOKYO 1550 HOURS SINCE 1956 1551
ナビゲーター・小島慶子

鈴木おさむ・出水麻衣

osamu954@bbs.co.jp
TEL 03(3584)0954
FAX 03(5562)0954

JRN 交通

高橋芳朗
HAPPY SAD

高橋芳朗 川瀬良子
happyasad@bbs.co.jp

7:00~8:00

JRN 交通

高橋芳朗 川瀬良子
happyasad@bbs.co.jp

7:00~8:00

JRN 交通

高橋芳朗 川瀬良子
happyasad@bbs.co.jp

7:00~8:00

855 交通

9:00 はい、頼めます。榎原敬之
makihara@bbs.co.jp

9:30 交通

JRN 交通

宇多丸
utamaru@bbs.co.jp

30 オープニング

45 ちよこつとLabo (読売新聞)

10:00 宇多丸のラジオ

30 甲斐田晴子とコロコロ赤坂 (読売新聞)

11:00 サタデーナイトLabo

0:00 ミューズのぼんやりニュース
出演:しまおまほ 他

25 エンディング

JRN 交通

高橋芳朗 presents
ラジオアスター ~ 文学の扉 (読売新聞)

BEST AMENITY presents
奈美悦子・辻よしなりのちなみに? (ベストメディア)

麻式内産州電波
~Mai's Asian wave~ (JRN)

佐藤麻衣

今朝は 吾が小百合です (JRN 東京日本) (読売社)

交通 交通

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

JRN 交通

高橋芳朗 presents
ラジオアスター ~ 文学の扉 (読売新聞)

BEST AMENITY presents
奈美悦子・辻よしなりのちなみに? (ベストメディア)

麻式内産州電波
~Mai's Asian wave~ (JRN)

佐藤麻衣

今朝は 吾が小百合です (JRN 東京日本) (読売社)

交通 交通

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

JRN 交通

高橋芳朗 presents
ラジオアスター ~ 文学の扉 (読売新聞)

BEST AMENITY presents
奈美悦子・辻よしなりのちなみに? (ベストメディア)

麻式内産州電波
~Mai's Asian wave~ (JRN)

佐藤麻衣

今朝は 吾が小百合です (JRN 東京日本) (読売社)

交通 交通

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

JRN 交通

高橋芳朗 presents
ラジオアスター ~ 文学の扉 (読売新聞)

BEST AMENITY presents
奈美悦子・辻よしなりのちなみに? (ベストメディア)

麻式内産州電波
~Mai's Asian wave~ (JRN)

佐藤麻衣

今朝は 吾が小百合です (JRN 東京日本) (読売社)

交通 交通

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

JRN 交通

高橋芳朗 presents
ラジオアスター ~ 文学の扉 (読売新聞)

BEST AMENITY presents
奈美悦子・辻よしなりのちなみに? (ベストメディア)

麻式内産州電波
~Mai's Asian wave~ (JRN)

佐藤麻衣

今朝は 吾が小百合です (JRN 東京日本) (読売社)

交通 交通

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

JRN 交通

高橋芳朗 presents
ラジオアスター ~ 文学の扉 (読売新聞)

BEST AMENITY presents
奈美悦子・辻よしなりのちなみに? (ベストメディア)

麻式内産州電波
~Mai's Asian wave~ (JRN)

佐藤麻衣

今朝は 吾が小百合です (JRN 東京日本) (読売社)

交通 交通

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

高橋芳朗のエネルギーエトワーク
高橋芳朗 安田佑子 (読売新聞)

パーソナー：
ヒビる大木 (月)
山里 亮太 (火)
博多 大吾 (水)
ピエール瀧 (木)
玉袋筋太郎 (金)

ama954@bbs.co.jp
TEL 03(562)9540
FAX 03(562)9540

デイキャッチ

パーソナリティ：荒川強啓
アシスタント：杉浦 舞

daycatch@bbs.co.jp
TEL 03(384)0954
FAX 03(562)0954

37 メールコーナー
(水)たまごひき ホットー思いかしま茶
52 54
300 たいしたさま
(金)伊集院光の週末SUITAYAI行っちゃこれ借りよう!

(TSUTAYA)

36 交遊のエンターテイメント@アウトキャスト
50 交遊 (嵐) (嵐) (嵐)
53 エンディング

255 夜更の週末ジョックビング

サタデー大天国!
宮川賢のハカバカ行進曲!!

palekate@bbs.co.jp
TEL 03(382)1111
FAX 03(562)0954

325 交遊
350 TBSラジオジョックビング
355 交遊
425 交遊

455 N 交遊
TOYOTA presents
はじまりの週末アパレルナビ!

15 中野浩一のアリートーク (KEMIN*)
30 サタデースポーツ & ニュース
5:35 中野浩一のスーパーライブ! (よもぎ) (ラジオ局)
5:45 ウェイトリフトワーク (ユズ) (音楽)
6:15 ぶくじら朝ジョッキーブル (音楽)

30 ガスワンプレゼンツ
田中みな美 あったかタイム
ataake@bbs.co.jp (ゲスト)

新木おさむ・出水麻衣
osamu954@bbs.co.jp
TEL 03(384)0954
FAX 03(562)0954

855 N 交遊
900 エンタマン 斉藤リョーツ
rio@bbs.co.jp

930 宇多丸
utamaru@bbs.co.jp

TBS RADIO 554kHz
WEEKEND SHUFFLE
UTAMARU
RITZY MEMBER

930 オーブニング
45 ちんごうHabo
1000 サシタケリッシャー (西原嘉奈)
30 ティスコ954

1100 サタデーナイトHabo
000 ミュージックのぼんやりニュース
出演：しまおまほ 他

25 エンディング
松尾史・岡村仁美
yumeyume@bbs.co.jp (伊集院光・トビ)

JUNKサタデー
エリカのコンパニオン
elikea@bbs.co.jp

よしもと下町上
トータルテンボス

あなただへモニングコール
(日)竹井志織
スポーツ 留 (朝岡雪菜*)

ニュース
情報マーク

N ニュース
交遊情報
天気予報
交遊情報
天気予報

※セーレス可能枠につきましてはご相談下さい。
※生ワイドゾーン内のタイムラップは、多少前後することがあります。
情報は(384)0950 ラジオ情報センターへ(月～金)8時30分～18時



[本 社] 〒107-8001 東京都港区赤坂5-3-6 TEL.03-3746-1111
<http://www.tbs.co.jp/radio/>

[横 浜 支 局] 〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-7 TOCみなとみらい10階 TEL.045-228-5100
[大 宮 支 局] 〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル28F TEL.048-658-2061
[TBS関西支社] 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA11F TEL.06-6343-4851
[TBS名古屋支局] 〒460-0003 名古屋市中区錦3-24-17 日本生命栄町ビル4F TEL.052-951-1022

TBS Radio & Communications Report vol.12
2012/7/1発行
発 行：TBSラジオ&コミュニケーションズ
問合せ：経営企画部